

〈別紙〉

2021年度 事業報告書
(2021年4月1日～2022年3月31日)

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

I. 事業の概況

美術、音楽、舞台芸術などの芸術文化分野における個人、団体の優れた芸術文化活動を促進する活動へ助成を実施した。

また、芸術文化資産を活かしながら芸術文化創造の支援をするため、アサヒビール大崎山荘美術館の運営等の文化事業を行った。

1. 芸術文化活動助成部門

「事業の総括」

選考委員の斬新な評価により、地域性も加味し、助成件数を絞り込み、助成先への貢献を高める助成を行った。

助成授与式については、オンラインでの開催とした（2021年4月8日）。当日は選考委員から選考講評を頂いた上で、授与者全員からコメントを頂く等、オンラインの利点を活かした充実した式典となった。助成対象者宛には後日、個別に奨励証を送付した。

助成企画については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により開催延期や中止が想定されたが、結果的に中止は1件のみ、他の企画は年度内に開催された。開催した企画については、選考委員の方々もしくは事務局による活動視察を実施し、助成フォローの充実に注力した。

「事業の概要」

当財団の事業活動の主要分野である美術、音楽、舞台芸術分野への活動助成は、合計21件9,000千円を計画したが、公演中止1件により、20件8,700千円となった。

内訳は以下の表の通り。

<2021年度助成内訳>

部門名	開催済み	20年度助成 金額（千円）	中止	計
美術	5件	2,500	0件	5件
音楽	9件	3,200	1件	10件
舞台芸術	6件	3,000	0件	6件
計	20件	8,700	1件	21件

2020年度の助成予定企画のうち延期となった企画について、2021年度中に開催された総計4,250千円分の助成支出を行った。

また、伝統工芸の技術の保存と活用、伝統文化向上に寄与する目的で開催されている日本伝統工芸展へ500千円の助成を行った。

第68回日本伝統工芸展「日本工芸会奨励賞」（2021年9月15日～2022年3月6日まで、東京会場を皮切りに全国10か所の都市で開催）の副賞として、並びに「日本伝統工芸展」を中心とする公益目的事業の活動費として、支援金を活用している。

2. 美術館運営部門

「事業の趣旨」

当財団は、1996年から、アサヒビール社より「アサヒビール大山崎山荘美術館」の運営を委託されており、これに伴い、美術館運営事業を行っている。

所蔵品・建物・自然環境という大山崎山荘美術館ならではの資源を活かし、広く芸術文化の拠点として、情報発信に努めている。

「事業の総括」

前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた一年となった。お客様に対する感染予防対策の徹底、従業員の体調管理、変異株に対する脅威等々不安が尽きない一年であったが、美術館起因のクラスター発生等も無く、当初計画通り企画展4展を開催できた。美術館で働く職員一同の尽力の結果であり、その意義は大きいと判断している。

開館25周年を記念して実施した「開館25周年記念 夢をめぐる ―絵画の名品より」（開催期間3月20日～7月4日）は、残念ながら政府の緊急事態宣言発出を受け4月26日から5月31日にかけて臨時休館となったが、「作品をめぐる夢」をテーマとした展示内容は秀逸であり、充実した企画展となった。

「和巧絶佳展―令和時代の超工芸」（開催期間9月18日～12月5日）では、日本の美意識に根ざした工芸的な作品により、現在最も注目されている1970年以降に生まれた作家12人の作品を紹介した。いずれの作品も日本の手仕事の可能性を予感させるものであり、来館者の興味を惹くものとなった。期間中には作家による講演会や対談会も開催し、多くのお客様の参加頂くことが出来た。

「みうらじゅん マイ遺品展」（開催期間12月18日～3月6日）では、みうら

じゅん氏のコアなファンのみならず多くの方に好評を博し、想定を上回る27千人弱のお客様が来館された。来館者の年齢層も幅が広く、当館の魅力をより多くの方に知って頂く良い機会となった。テレビを始めとする各媒体にも多数取り上げられ、情報発信の観点でも多くの収穫が得られた。美術館の雰囲気と展示内容のミスマッチを一部懸念していたが、予想外に馴染んだものとなり、美術館の新しい可能性を見出した企画展となった。

「コレクション 春 —所蔵作品による名品展」（開催期間3月19日～7月3日）では、当館所蔵のコレクションの中から選りすぐった作品を展示している。前展から趣が大きく変わった展示内容となり、落ち着いた企画展となっている。

◆企画展について

時期	企画展の名称
2021 3/20～ 7/4	開館 25 周年記念 夢をめぐる —絵画の名品より
2021 9/18～12/5	和巧絶佳展—令和時代の超工芸
2021 12/18～2022 3/6	みうらじゅん マイ遺品展
2022 3/19～ 7/3	コレクション 春 —所蔵作品による名品展

アンケートの満足度集計、来館者数は以下の通り。

（満足度は、5段階評価の「とても良い」「良い」を合算した数値）

	夢展	和巧絶佳展	みうら展
回収率	3.2%	1.6%	3.2%
企画展満足度	91.3%	94.6%	98.3%
建物満足度	91.9%	98.5%	98.7%
庭園満足度	90.8%	98.2%	97.0%
スタッフ対応満足度	85.1%	90.0%	87.7%
全体満足度	90.8%	96.7%	98.1%
来館者数：実績(人)	11,424	18,155	22,689

3. 2021年度 主な事業活動

2021年度(2021年4月1日～2022年3月31日)

年	月	日	項目	摘要
2021	4	1	大山崎山荘美術館企画展	「開館25周年記念 夢をめぐる」 ～7/4まで
	4	8	2021年度助成授与式	オンライン形式
	6	1	第1回理事会	2021年度事業報告他
	6	14	定時評議員会	2020年度事業報告の報告他
	6	14	第2回理事会	代表理事選定の件
	9	18	大山崎山荘美術館企画展	「和巧絶佳展-令和時代の超工芸」 ～12/5まで
	12	18	大山崎山荘美術館企画展	「みうらじゅん マイ遺品展」
2022	3	2	第3回理事会	2022年度事業計画書他
	3	19	大山崎山荘美術館企画展	「コレクション春-所蔵作品による名品展」 ～7/3まで

II. 処務の概要

1. 役員等に関する事項

理事の異動

2021年6月14日 選任 加賀美 昇 退任 泉谷 直木
同日付で、代表理事に加賀美昇が選定された。

評議員の異動

2021年6月14日 選任 野村 和彦 退任 加賀美 昇

2021年度末の現職役員、評議員及び選考委員は次の通り

役職名	氏名	担当職務	主な職業
代表理事	加賀美 昇	本法人代表	アサヒグループジャパン(株)顧問
業務執行理事	大西 隆宏	業務全般	財団常勤
理事	竹内 順一		東京藝術大学名誉教授
同	尾崎 正明		茨城県近代美術館館長
同	木下 直之		静岡県立美術館館長
同	建島 哲		多摩美術大学学長
同	岡部 真一郎		明治学院大学教授
監事	松田 隆次		弁護士
同	飯塚 昇		公認会計士
評議員	奥 正之		(株)三井住友フィナンシャルグループ名誉顧問
同	村上 仁志		三井住友信託銀行(株)名誉顧問

同	高嶋 達佳		(株)電通相談役
同	根津 公一		根津美術館館長
同	大林 剛郎		(株)大林組会長
同	谷村 圭造		アサヒグループホールディングス(株)取締役
同	野村 和彦		アサヒグループジャパン(株)取締役
選考委員	伊東 正伸	美術部門	国際交流基金文化事業部長
同	光田 由里	同	多摩美術大学教授 美術評論家
同	奥田 佳道	音楽部門	音楽評論家
同	安田 和信	同	桐朋学園大学音楽学部准教授 高校部長
同	望月 京	同	明治学院大学教授
同	岸田 真	舞台芸術部門	桜美林大学教授
同	森元 隆樹	同	三鷹市芸術文化センター副主幹/演劇企画員
同	唐津 絵理	同	愛知県芸術劇場シニアプロデューサー

※選考委員は、2022年3月31日の任期満了により退任した。

2. 職員に関する事項

該当事項なし

3. 役員会等に関する事項

(1) 理事会

開会年月日	議事々項	会議の結果
21-06-01	第1回理事会 ・ 2020年度事業報告、計算書類等承認の件 ・ 理事候補者の承認の件 ・ 評議員候補者の承認の件 ・ 定時評議員会招集の件 ・ 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認
21-06-14	第2回理事会 ・ 代表理事の選定の件	原案通り承認
22-03-02	第3回理事会 ・ 2022年度事業計画書及び収支予算書等承認の件 ・ 役員報酬の承認の件 ・ 選考委員会規程改定の件 ・ 法人印管理規程改定の件 ・ 吸収合併契約締結の承認の件 ・ 代表理事・業務執行理事の職務執行状況の報告	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認

(2) 評議員会

開会年月日	議事々項	会議の結果
21-06-14	定時評議員会 ・ 2020年度事業報告の報告、計算書類等承認の件 ・ 理事選任の件 ・ 評議員選任の件	原案通り承認 原案通り承認 原案通り承認

4. 許可、認可及び承認に関する事項

該当事項なし

5. 契約に関する事項

該当事項なし

6. 寄付に関する事項

寄付の目的	寄付者	申込金額	領収金額	受入年月日
財団運営資金	アサヒグループホールディングス株式会社	140,000,000円	60,000,000円	21-04-26
			40,000,000円	21-07-02
			40,000,000円	21-08-31
2021年度寄付金総額		140,000,000円	140,000,000円	

7. 行政庁指示に関する事項

該当事項なし

8. その他 重要事項

該当事項なし

附 属 明 細 書

2021年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は存在しない。

2022年6月

公益財団法人アサヒグループ芸術文化財団

以上